

イベントのご案内
(お1人様の申込人数は2名分まで)

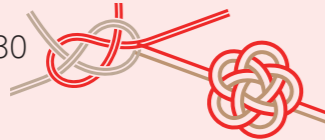
体験教室

和紙染め

日時 10月29日(日)
13:30~15:30
対象 小学生以上
定員 10名(先着順)
参加費 無料
申込み 10月22日(日) 10:00から電話申込

水引細工体験

日時 12月17日(日)
13:30~15:30
対象 18歳以上
定員 10名(先着順)
参加費 200円(観覧料を含む)
申込み 12月10日(日) 10:00から電話申込



考古学教室

銅鏡をつくろう!

日時 11月5日(日) 13:30~15:30
対象 小学生・中学生
定員 10名(先着順)
参加費 500円(観覧料を含む)
申込み 10月29日(日) 10:00から電話申込

勾玉教室

勾玉をつくろう!

日時 11月26日(日)
13:30~15:30
対象 小学生・中学生
定員 10名(先着順)
参加費 200円
(観覧料を含む)
申込み 11月19日(日)
10:00から電話申込



・イベント参加に際しては、発熱や風邪症状のある方はご遠慮ください。



■開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
■休館日 月曜日(祝休日の場合は開館)
祝休日の翌日(土・日曜日の場合は開館)
12月28日~1月4日
■観覧料 おとな 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
<団体料金>おとな 160円(110円)
小・中学生 80円(50円)
※団体は20名様以上
※()内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館観覧料



HPはこちら



資料館マスコット「ごりごりくん」

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

秋季特別展 スタート!

関西文化の日

★ 印は観覧無料!!!

五里ごり館 開館カレンダー 印は休館日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
	8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
	15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
	22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30		
	29	30	31												31						

10

11

12

秋季特別展 最終日

令和5年9月29日 (2023年) 第28号

五里ごり館通信

五里ごり館
城陽市歴史民俗資料館(文化パルク城陽 西館4階)
〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地
TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612

JOYO
イコミュジアム

城陽の絵図と地図

令和5年度秋季特別展

描かれた近世の村

関連事業
JOYOエコミュージアム
まちの魅力再発見ツアー共催事業
第95回文化財講演会

「城陽市の凸凹を歩く 史資料からみた地域の景観変遷」

日時: 11月23日(水)
14:00~15:30 (13:30開場)
場所: 城陽市立福祉センター 大ホール
講師: 京都ノートルダム女子大学非常勤講師
京都高低差産会 産長
梅林秀行氏
定員: 150名 参加費: 無料
申込: 10月17日(火)
10:00から電話申込

令和5年
10月21日(土)~12月17日(日)

期間中休館日 10月23・30日、11月6・7・13・20・24・27日、12月4・11日

関西文化の日 11月3日(金) 観覧無料
最終日 12月17日(日)

関連事業

ギャラリートーク(学芸員による展示解説)
日時: 11月3日(金)・12月3日(日) 14:00~15:00
場所: 特別展示室
参加費: 無料(観覧料必要・11月3日は無料)
申込: 当日資料館受付で申込

地図のキーホルダーをつくろう!
日時: 11月12日(日) ①11:00~②13:30~③14:30~
場所: 工作室 対象: 小学生以上
定員: 各回先着5名 参加費: 無料
申込: 11月5日(日)10時から電話申込(お1人様につき2名分まで申込可)

絵図とはなにか

絵図にはなにが描かれているの？

城陽市内には、昔の古い文書類がたくさん残されています。それらは、歴史民俗資料館だけでなく、寺社や自治会や個人の家で大切に保管されています。そしてその文書の中には、地域の様子を図に表した絵図がたくさん含まれています。

それらの絵図は、様々な目的を持って作成されており、絵図をよく見るとその時代の村の景観や作物や災害、隣村との関係など、村の社会・人々の生活そのものが表れています。

ここでは、今回展示する絵図の中から、興味深い事物が描かれている部分を紹介합니다。展示室で実際の絵図を見て、これらがどんな絵図のどこに描かれているのか探してみてください。



上津屋村全図
江戸時代
個人蔵



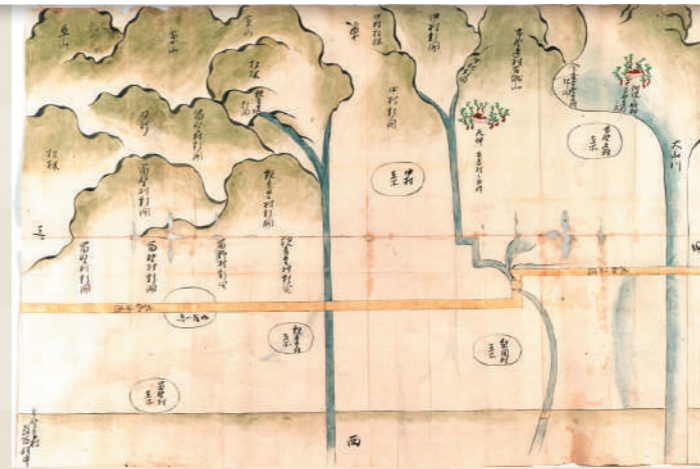
山城国水系図
享保年間
京都府立京都学・歴史館蔵



五カ村立会山論関係絵図
享保3年(1718年)
市辺自治会蔵



水主村・枇杷庄村境争論裁許絵図
元禄11年(1698年)
枇杷庄自治会蔵



総山之絵
江戸時代前半
個人蔵



寺田村川筋等絵図
正徳2年(1712年)
個人蔵



奈島村耕地田畑仕訳絵図
嘉永7年(1854年)
奈島自治会蔵

様々な絵図

絵図はなぜ作られたのでしょうか？

村の土地がどのように利用されているかを把握するため、山の開発を巡って村同士で起こった争いを解決するため、村内の川や水路の様子を報告するため…。ちょうど今の私たちの仕事や生活に写真による記録が欠かせないように、村の生活のあらゆる場面で絵図は作られました。展示ではそれらの様々な絵図を紹介します。

伊能忠敬と城陽

伊能忠敬と城陽市域との関わりは？

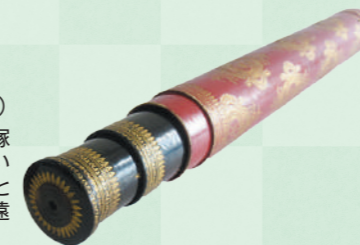
江戸時代に全国を測量して詳細な地図を作成した伊能忠敬は、城陽市域にも立ち寄っています。この展示では市内に残る関連資料とともに、伊能大図、中図の城陽市域が描かれている部分と、令和3年度に新たに発見された伊能小図（ゼンリンミュージアム所蔵）もパネルでご紹介します。



伊能忠敬像(部分)
伊能忠敬記念館蔵・提供

一閑張望遠鏡 文政7年(1824年)

伊能忠敬は経度測定に大坂貝塚の岩橋善兵衛製作の望遠鏡を使用しました。この特別展では参考資料として当館所蔵の岩橋家製作の望遠鏡も展示します。



じつそくよちず
「實測輿地圖 第一、第二、第三」(伊能小図)ゼンリンミュージアム蔵・提供



【重文】「大日本沿海輿地図」(伊能中図)中部・近畿(部分)
東京国立博物館蔵・提供 Image:TNM Image Archives